

第 26 回 日本臨床救急医学会総会・学術集会のご案内

令和 5 年 1 月
認定救急検査技師制度審議会

<日本臨床救急医学へのご参加および演題登録のお願い>

日臨技認定センターにより運営されております「認定救急検査技師制度」は日臨技だけでなく日本臨床救急医学会との 2 団体による認定資格となっております。これは、救急検査部門、救急業務が多岐にわたり、多くの知識を要することと、1 職種だけでは完結できない部門であるためです。

日本臨床救急医学会総会・学術集会では多職種が参加し、発表を行います。どのような考えで診療にあたっているのか、今後の課題や検査技師に期待されていることなどを聴くことができます。他職種の発表を聴講することはとても刺激になりますし、普段の検査業務やご自身の知識が活かされている、活かされそうと感じるはずです。ぜひ学会にご参加いただき、さらに可能なかたは普段の取り組みや症例についてのご発表をお願いいたします。参加いただいた皆様との交流も今後の財産になるのではないかと考えております。

救急診療における検査技師の役割は、施設が受け入れ可能な診療科や搬入された患者の状態、時間帯などにより、求められる知識、技術、医療支援は大きく異なります。そのため、検査技師のなかでも分野の異なるスペシャリストがこの救急診療に携わっていくことが、医療の質向上に繋がります。また、医師や看護師、救命士などとともに検査技師が救急部門へ参加することが望まれており、タスクシフト／シェアの業務としても期待されております。

普段、検査技師とだけ業務を行う方々にとっては少し勇気のいることかもしれませんが、認定センターでは研修会を通じて、少しでも不安を取り除き、診療現場との関りを増やしていけるように、一步一步前進していきます。

今後ともよろしく願いいたします。

学会ホームページ：<https://site.convention.co.jp/jsem26/>

開催概要：2023 年 7 月 27 日～29 日 帝京大学板橋キャンパスにて

一般演題応募期限：2023 年 1 月 31 日